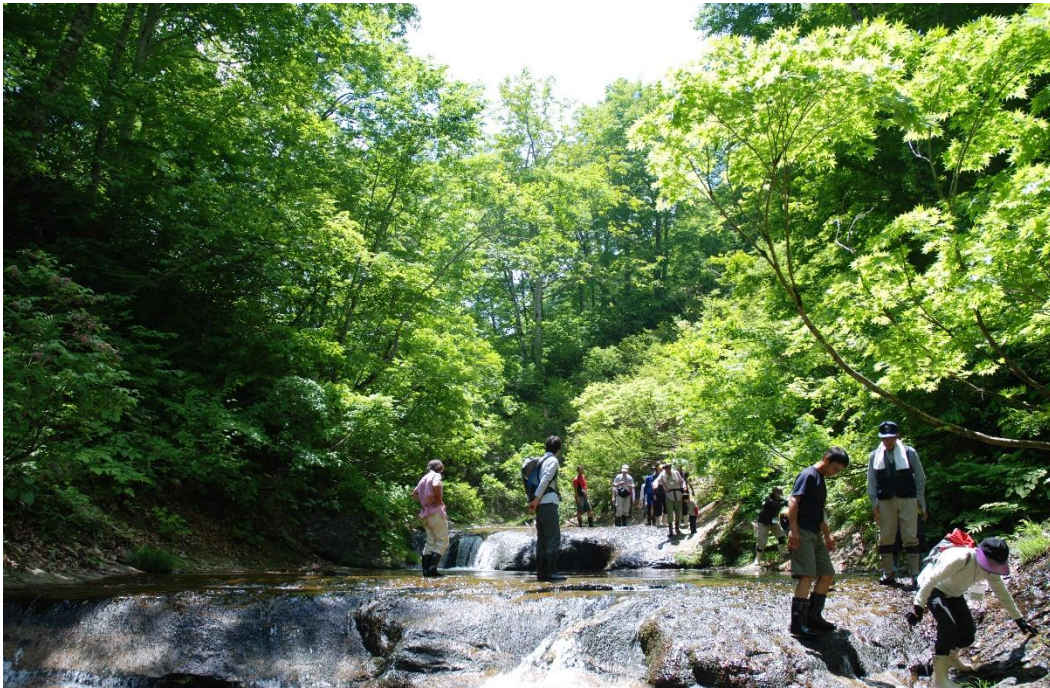


只見町への移住をお考えの方へ

只見町は福島県の西端にあり新潟県に接しています。四方は緑の山々に囲まれ、町の中央に流れる伊南川や只見川の清らかな流れと、国内で有数の豪雪地帯という厳しい自然環境から生まれる四季の美しい移り変わりが、緑と水の郷・只見の源となっています。ぜひ、季節ごとの只見町を体感してください。



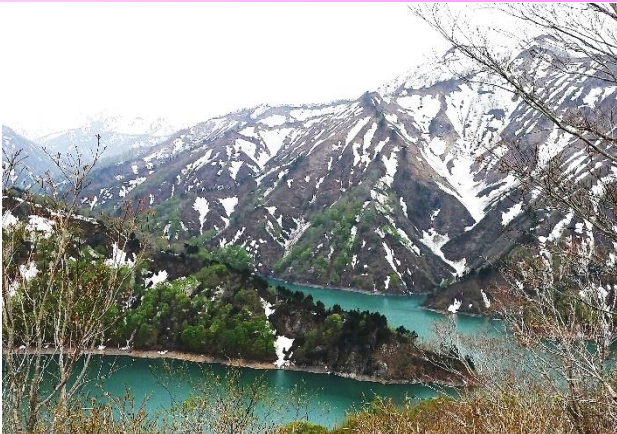
夏

布沢地区にある
「恵みの森」

ブナ林が広がる森の中を散策できる人気のスポットです。一枚岩の川床や数々の滝があり、沢を歩きながら楽しめるコースです。

春

只見町から新潟県魚沼に抜ける六十里街道山々の残雪とブナの新緑のコントラストが美しい人気のドライブコースです。(冬期閉鎖)



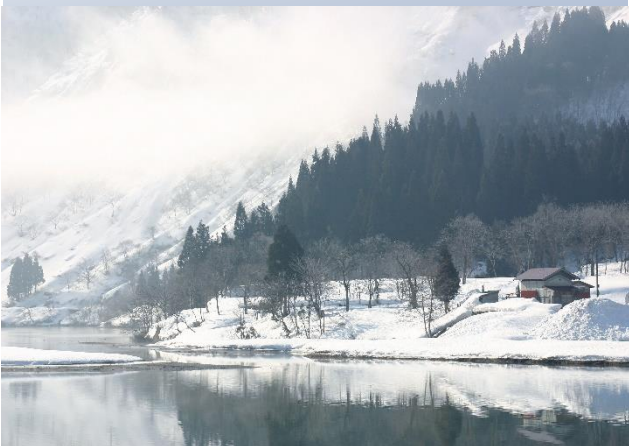
秋

只見町四名山の一つ「蒲生岳」切り立ったその姿は、会津のmatterホルンとも呼ばれ登山客に人気の山です。



冬

冬の只見川
冬の晴れ間は、雪の表面がキラキラ輝き、ダイヤモンドダストが見られることもあります。



只

JR 只見線
世界で最もロマンチックなローカル線として有名です。四季を通じて車窓からの景色が楽しめます。





只見町での暮らしについて

只見町は「特別豪雪地帯」に指定され、平均積雪深は2～3m、例年11月末～4月上旬頃まで雪が降り、雪は所によって5月初旬まで残ります。一面の雪景色は美しくもありますが、豪雪地帯で暮らすためには、体力も必要となってきます。また、除雪に係る費用も発生しますので、移住をお考えいただく際には、まず実際の冬の暮らしぶりも一度体験してみてください。

【気象】 2018年只見町気象データから

季節	降水量 (mm)	最低気温 (℃)	最高気温 (℃)	日照時間 (h)	最深積雪量 (cm)
春(3月～5月)	57～134	-7～2.9	17.4～30.2	156～166	0～228
夏(6月～8月)	35～209	8.9～17.2	33.1～ 36.2	153～213	0
秋(9月～11月)	120～181	0.1～11.6	20.9～30.8	74～85	0～2
冬(12月～2月)	198～329	-14.2 ～-8.5	8～18.8	35～86	85～291



夏

只見町の最低気温は、真夏でも20℃を超える日がありません。日中は気温が上がりますが、朝晩は気持ちよく過ごすことができます。庭や畑仕事は、早朝と夕方に作業する方がほとんどです。

夏の必需品

装備 畑作業用の帽子・虫よけネット・手刺し等

道具 カマ・クワ・草刈り機・マメトラ・虫よけ（農作業や屋外活動に）

只見町は標高350mで高原ではありません。

日中は暑くなりますから、日焼け予防対策・虫よけ対策は必要です。

畑で野菜を育てたいと思っている方は、マメトラ（小型耕運機）や草刈り機があると重宝します。



冬

1月～3月までの積雪量は2mを超える年があります。

二地域居住をお考えの方は特に、冬に家を空ける場合家の屋根等が傷まないように考える必要があります。

除雪作業を請け負う業者が町内にありますが、費用がかかります。

冬の必需品

装備 防寒着、スノーブーツ、冬用グローブ

道具 スノーダンプ、スコップ、除雪機

車 スノータイヤ、スノーブラシ、スノーワイパー



雪道の運転は慣れるしかありません。車は4WDに乗っている方がほとんど。冬用タイヤ・冬用のワイパーに換えることが必須です。除雪作業も慣れしかありません。屋根からの落雪には十分注意をして除雪作業をすることが大切です。

除雪について



国道・県道・町道は、早朝から除雪車が除雪をします。

私道や敷地内の除雪は各自行います。屋根からの雪が公道に落ちた場合は、住民の協力で除雪を行っています。

❁ 冬の建物対策と準備

雪国で暮らすには、家のメンテナンスと工夫が必要です。家を選ぶ際は、冬の暮らしを想像しながら選ぶことが重要です。冬本番の前に、雪囲いをして冬の暮らしに備えます。

<冬にやってはいけない3原則>

- ① 道路への落雪の放置
- ② 隣地や道路への雪捨て
- ③ 雪道の車の運転は、急ハンドル・急ブレーキ・急発進は絶対❌



<冬のコスト>


光熱費・・・暖房器具で変動しますが、1.5倍～2倍はかかると考えておきましょう。

暖房器具は、石油ファンヒーターの使用が多いですが、断熱の効いたお宅では、寒冷地用のエアコンを使っているお宅も増えています。

除雪費・・・除雪業者が町内に何件か登録されています。1回の除雪料は、敷地の広さや条件で違ってきますが、2万円～くらいです。

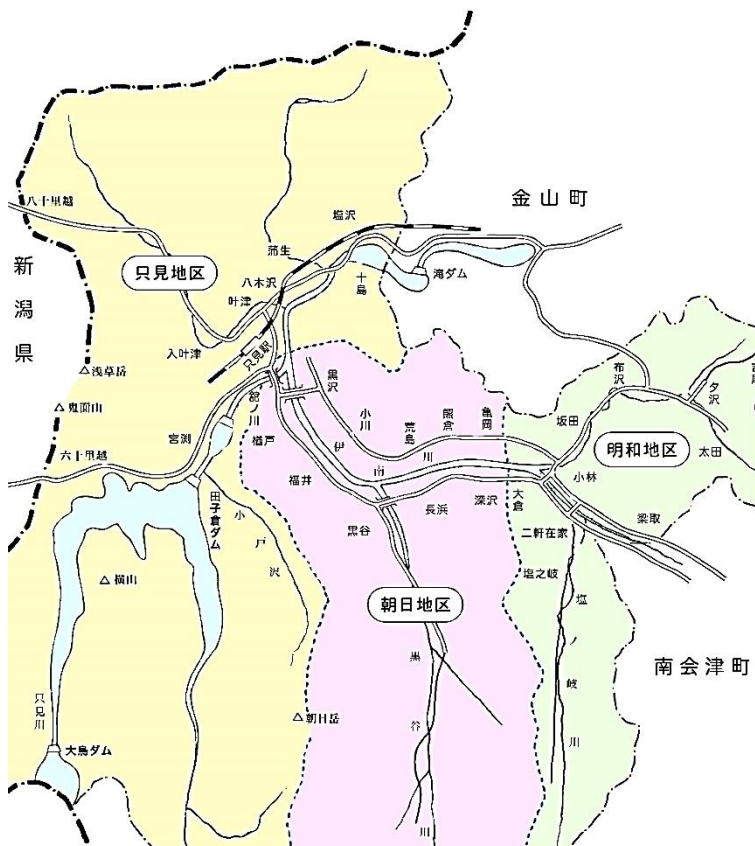
◎詳しくは、只見町HP ⇒ 移住・定住 ⇒ 定住ガイドブック及び冬のガイドブックをご覧ください。

★ 移住ガイドブック 

★ 冬の暮らし方 

集落について

只見町は、「只見地区」「朝日地区」「明和地区」と3つの地区があります。



只見地区・・・10集落
朝日地区・・・10集落
明和地区・・・7集落

区費（年間）
最小0円～最大30,000円

集落の活動（集落で違いあり）
（普請）草刈り、水路管理
道路愛護5月
河川クリーン7月
（行事）祭り・節分・おんべ等

引っ越したら まずは、集落の区長に挨拶をしましょう。集落の話も聞けますし、どんなふうにご近所の方々に挨拶をしたらいかなどアドバイスをしてくれるはずですよ。はじめが肝心ですね。

集落ではこんな人を望んでいます

- どこも高齢化が進んでいるため、普請の担い手となってくれる人（ただし無理はない程度に）
- 家や庭の手入れをきちんとしてくれる人
- あいさつや声掛けが気持ちよくできる人

こんな人は心配。。。

- どこから来て何をしているかわからない人
- 庭の手入れが行き届かず隣地に迷惑をかける人
- 冬場の家の管理や雪の始末ができない人
- 数年後に家を放置して連絡が取れなくなる人

★集落カード（集落の紹介）



只見町の交通機関

首都圏から只見町へ

◆JR只見線 只見駅まで

- 新潟方面 1日3本
- 会津若松方面 1日3本



◆会津鉄道 会津田島駅まで

1時間に1本

※会津鉄道 会津田島駅～只見駅間を走る定期路線ワゴン「自然首都・只見号」をご利用ください。

只見までのアクセス検索に YAHOO! 路線情報が便利です。 <https://transit.yahoo.co.jp/>

◆マイカーで

東北自動車道 西那須野塩原ICから約2時間半

関越自動車道 小出ICから約1時間半（R252は冬期閉鎖されるので、冬期は通行不可）

※只見町内には公共の交通機関がありません。

病院

町内に病院は診療所1つのみです。只見駅から8キロ

車がない方は、町内を走るゆきんこタクシー（平日の予約制）を利用しています。

総合病院は、近くて会津坂下町・会津若松市・南会津町です。車で1時間～1時間半

お買い物

食料品・生活必需品などは町内で購入できます。

大型ホームセンター・大型ショッピングセンターまで車で1時間。



【移住お試し体験施設ご案内】

お試し移住体験施設		体験型宿泊施設	農家民泊施設			
ORAHO (おらほ)	ミニママ ハウス	森林の分校 ふざわ	葉舎	かくれんぼ	山響の家 (やまびこのいえ)	ガレット・エ ・ポムポム
090-8928-8916		0241-71-9511	080-6016-0832	090-2201-1231	090-9039-4158	0241-72-9111

※上記施設以外にも、観光ホテルや民泊施設、キャンプ場もございます。詳しくは、只見町インフォメーションセンターのHPをご覧ください。

【補助制度について】 ◎UI ターン補助金 ◎住宅取得 ◎空き家改修

【移住相談について】

◆町への移住をお考えの際には、まず移住コーディネーターとの面談や積雪期の滞在を経た上でご検討ください。

只見町役場 交流推進課 移住交流係 〒968-0421 福島県南会津郡只見町大字只見字町下 2591-30

✉ ijyuu@town.tadami.lg.jp ☎ 0241(82)5220 FAX 0241(82)2117